序章　「不忍池図」が語るもの……1
1　直武追想・佐竹義躬筆「富貴図」　3
2　秋田蘭画研究の動向と現在　14
3　「不忍池図」が語るもの——本書の構成　24

第Ⅰ部　「不忍池図」が無かった時代……35

第一章　日本近代美術史上の秋田蘭画——平福百穂『日本洋画曙光』再考……37
1　平福百穂筆「富貴花図」　37
2　狩野亨吉から百穂へ——秋田蘭画「発見」の真実　42
3　『日本洋画曙光』成立までの背景　60
4　一九〇〇年前後の日本画壇と百穂　73
5　『日本洋画曙光』の光と影　80

第Ⅱ部 トポスと象徴——「不忍池図」とは何か …… 103
「不忍池図」の不思議 105

第二章 トポスとしての不忍池 …… 112
1 花鳥画が出会ったもの 112
2 江戸名所〈不忍池〉の歴史と図像 114
3 直武による「浮絵」制作の意味 129
4 浮絵から泥絵へ 141
5 池之端仲町の画室(アトリエ) 153

第三章 池の畔にたたずむ美人 …… 173
1 芍薬と牡丹、そして蓮花 173
2 花鳥画と美人画——閨怨詩の文学と絵画 193
3 女としての池——西湖と不忍池 213
4 池之端の班女塚 228

第Ⅲ部 視覚の仕掛け——「円窓」試論 …… 245

第四章 円窓の内 …… 247

1 逸脱した構図——義躬筆「円窓牡丹図」 248
2 円窓美人の意味するもの 254
3 中国の月窓・日本の円窓——秋田蘭画と円窓の意味 261
4 中国春画と円窓のエロティシズム 270

第五章 框窓と借景——文人たちの窓 …… 285

1 李笠翁による「尺幅窓」と日本への波及 285
2 框景を絵画に——嘉言・玉堂そして直武 302

終章 知られざる前衛志向 …… 319

1 「不忍池図」の鑑賞空間 321

2　円窓と遠眼鏡　331
3　巨大な浮絵――知られざる前衛志向　339
あとがき　絶学のひと――永遠の「青春の絵画」へ　351
秋田蘭画を鑑賞できる主な美術館ガイド　32
秋田蘭画全文献　22
掲載図版一覧　15
参考文献　9
人名索引　6
作品・事項索引　1